

環境芸術学会 2021 年度春季研究発表大会聴講参加申込要項

開催日時: 2021年5月16日(日) 9:30~16:15

実施方法: 遠隔会議システム「Zoom」を活用した口頭発表

聴講参加: 【無料】

申し込み: 以下のアドレスにアクセスし申し込みをお願いします(4月19日10:00~5月16日9:00まで)。

URL <https://iead-spring2021-01.peatix.com/>

※当日は Zoom の名前を本名に設定して下さい。

タイムスケジュール (1から6は学生会員、7から15は一般会員)

9:00~9:30	受付開始	
9:30~9:35	開会の辞「会長挨拶」	
	発表者代表者	研究題目
9:35~9:55	1, 煙山 千夏(新潟大学大学院自然科学研究科)	室内環境に応じて変化するメディアアートの制作 工学技術を利用した芸術表現
9:55~10:15	2, 林 晨曦(東海大学 芸術学研究科)	パブリックアート研究 コミュニティ形成における市民参加手法の類型化
10:15~10:35	3, 土田 恭平 (東京藝術大学美術研究科デザイン専攻)	人と風景の関係性 anima piantaの制作と展開 人と風景の関係性及び風鈴について
10:35~10:55	4, 藤間 勝哉(新潟大学大学院自然科学研究科)	音視-ONSHI- 音の視覚表現
10:55~11:00		休憩
11:00~11:20	5, 武藤 琴音(東京藝術大学美術学部デザイン科)	動く照明「YU-RA」社会実装プロジェクト チーム制作における、完成に基づく製品開発と実証実験
11:20~11:40	6, 中山 夢音(東京藝術大学)	環境との共存を目指した作品「彼ら」について インスタレーション作品の可能性
11:40~12:00	7, 高橋 綾(群馬県立女子大学)	「遊び」を取り入れたアートの展開 紙製積み木の可能性について
12:00~13:00		昼休憩
13:00~13:20	8, 長谷 海平(関西大学)	Virtual Reality における散策空間 Little Town
13:20~13:40	9, 竹田 直樹(淡路景観園芸学校)	美術作品の価格を形成する要素に関する考察
13:40~14:00	10, 菖蒲 澤侑(文京学院大学人間学部)	心地よいという学修成果 変化した環境下で取り組む美術教育実践から
14:00~14:20	11, 趙 探沃(倉敷市立短期大学)	具体美術協会の美術の特性 田中敦子を中心に
14:20~14:25		休憩
14:25~14:45	12, 三村 友子(新潟大学)	工学と芸術の融合表現を探る 工学部3年生3名による研究成果展実践報告
14:45~15:05	13, 東方 悠平(八戸工業大学)	アートプロジェクトにおける「笑い」のはたらき 新型コロナウイルス感染予防のための漫画冊子を事例に
15:05~15:25	14, 小佐原 孝幸 (常磐大学人間科学部コミュニケーション学科)	おさむシアター — 鉄道の廃車両を活用したミニシアター —
15:25~15:45	15, 永野 聡(立命館大学)	農山地域のオーセンティケーションにむけた地元参加型アートによる社会ネットワークの構築 まちづくり・建築ユニットDoobu大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ出展活動を事例として
15:45~16:00		休憩
16:00~16:15	閉会の辞「優秀プレゼンテーション賞」発表	

主 催:環境芸術学会

大会組織:大会会長 高須賀 昌志

実行委員長 酒井 正

実行委員 大森 正夫、鈴木 太郎、田島 悠史、小佐原 孝幸、船山 哲郎、宮本 一行、奥田 祥吾、菖蒲澤 侑、
西 毅徳、石上 城行

本件についての問い合わせ先

事 務 局:〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8 東京藝術大学美術学部デザイン科 Time & Space 研究室

連 絡 先:E-mail: from-jimu@iead.org(岩岸) Tel:090-5264-4335(石上)